

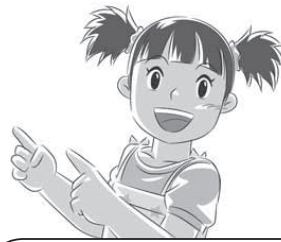
歳入 63億2,736万3,067円

自主財源 (34・9%)	町	町税 16億7,837万円 (26.5%)
		繰越金 2億9,265万円 (4.6%)
		分担金・負担金 8,870万円 (1.4%)
		使用料・手数料 6,775万円 (1.1%)
		財産収入 1,562万円 (0.3%)
		その他 6,233万円 (1.0%)
依存財源 (65・1%)	地	地方交付税19億8,110万円 (31.3%)
		国庫支出金 7億6,672万円 (12.1%)
		町債 6億4,536万円 (10.2%)
	国	県支出金 4億8,446万円 (7.7%)
	町	地方消費税交付金 1億2,181万円 (1.9%)
	県	地方譲与税 6,545万円 (1.0%)
		その他 5,704万円 (0.9%)



▲麻郷小学校改築事業

平成23年度の歳入歳出決算が9月定例議会で承認されましたので、その概要をお知らせします。



町民1人当たりの町税
(納税額)

10万3,571円

(前年度比 568円増)

平成24年4月1日現在
人口1万6,205人で計算

問企画財政課 財政係 ☎52・5803

平成23年度 決算報告

一般会計

平成23年度の決算額は、麻郷小学校改築事業の影響により、繰越金、教育債が増額となったことから、歳入・歳出とも前年度を上回りました。

歳入

歳入決算額は、63億2,736万3,067円で、前年度に比べて2億8,378万1,537円(4.7%)の増額となりました。自主財源について、繰越金は、麻郷小学校改築事業等により1億1,523万円(64.9%)の増となりました。財産収入は、町有地の売却により前年度比105.3万円(206.8%)の増となりました。また、依存財源について、町債は麻郷小学校改築事業の実施により、前年度比1億2,653万円(24.4%)の増となりました。

歳出

歳出決算額は、60億6,651万2,442円で、前年度に比べ3億1,558万2,149円(5.5%)の増額になりました。主なものは、教育費が3億8,414万円(49.5%)の増、議会費が3,242万円(48.7%)の増、農林水産業費が5,375万円(33.5%)の増となりました。一方で、総務費が1億4,516万円(▲14.1%)の減、土木費が3,541万円(▲7.0%)の減となりました。

一般会計の主な事業（事業名および事業費）

■高齢者福祉	
介護予防・生活支援事業	1,291万円
■障害者支援	
障害者自立支援事業	1億7,985万円
重度心身障害者医療費助成事業	6,704万円
■子育て支援	
子ども手当	2億8,836万円
乳幼児医療費助成事業	2,290万円
保育所耐震補強・外壁改修事業	1,848万円
延長保育促進事業	1,766万円
児童クラブ運営事業	1,391万円
地域子育て支援拠点事業	792万円
■環境・保健	
子宮頸がんワクチン等接種事業	1,026万円
浄化槽設置整備事業	821万円
■農林水産	
食料自給率向上・産地再生緊急対策事業	7,892万円
集落防災安全施設整備事業(波野・奈良)	1,310万円
■道路整備	
町道改良事業	3,057万円
■教育	
麻郷小学校改築等事業	6億8,646万円
公民館耐震補強事業(城南・麻郷)	1億2,186万円
就学援助費	1,349万円
埋蔵文化財試掘・発掘調査事業	1,062万円
山口国体事業	176万円
■一部事務組合負担金	
光地区消防組合負担金	2億5,087万円
熊南総合事務組合負担金	9,173万円
周東環境衛生組合負担金	8,032万円
■その他	
住民情報システム運用管理等事業	2,337万円
議事録データ作成事業	619万円

歳出 60億6,651万2,442円

民生費 16億6,139万円 (27.4%)

教育費 11億6,069万円 (19.1%)

総務費 8億8,180万円 (14.5%)

公債費 7億7,485万円 (12.8%)

衛生費 4億6,907万円 (7.7%)

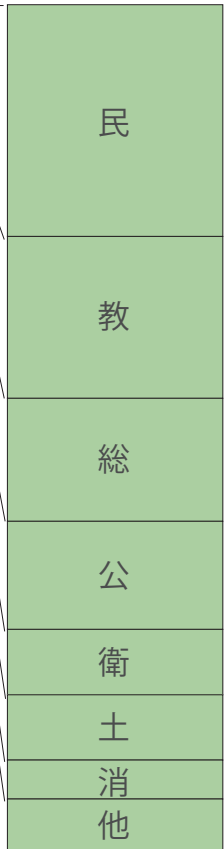
土木費 4億6,793万円 (7.7%)

消防費 2億7,928万円 (4.6%)

その他 3億7,150万円 (6.2%)

※「その他」の内訳

農林水産業費	2億1,439万円 (3.5%)
議会費	9,904万円 (1.6%)
商工費	3,946万円 (0.7%)
災害復旧費	1,530万円 (0.3%)
労働費	325万円 (0.1%)
諸支出金	6万円 (0.0%)



山口国体事業

■歳出決算額の対前年度比較 (単位：万円)

科目	23年度	22年度	増減率
民生費	166,139	163,662	1.5%
教育費	116,069	77,655	49.5%
総務費	88,180	102,696	▲14.1%
公債費	77,485	77,938	▲0.6%
衛生費	46,907	46,167	1.6%
土木費	46,793	50,334	▲7.0%
消防費	27,928	28,321	▲1.4%
農林水産業費	21,439	16,064	33.5%
議会費	9,904	6,662	48.7%
商工費	3,946	3,664	7.7%
災害復旧費	1,530	1,568	▲2.4%
労働費	325	339	▲4.4%
諸支出金	6	23	▲73.8%
計	606,651	575,093	5.5%

■歳入決算額の対前年度比較 (単位：万円)

区分	科目	23年度	22年度	増減率
自主財源	町税	167,837	169,295	▲0.9%
	繰越金	29,265	17,742	64.9%
	分担金・負担金	8,870	9,373	▲5.4%
	使用料・手数料	6,775	6,853	▲1.1%
	財産収入	1,562	509	206.8%
	その他	6,233	7,235	▲13.8%
依存財源	地方交付税	198,110	194,041	2.1%
	国庫支出金	76,672	77,769	▲1.4%
	町債	64,536	51,883	24.4%
	県支出金	48,446	44,470	8.9%
	地方消費税交付金	12,181	12,286	▲0.9%
	地方譲与税	6,545	6,727	▲2.7%
	その他	5,704	6,175	▲7.6%
計		632,736	604,358	4.7%

特別会計決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	18億5,046万円	18億3,103万円
下水道事業	7億276万円	7億100万円
介護保険	11億8,348万円	11億6,600万円
後期高齢者医療	1億9,432万円	1億9,431万円

※国民健康保険特別会計の歳出、介護保険特別会計および後期高齢者医療特別会計の歳入、歳出が前年度に比べて増となりました。

一般会計からの繰入金

総額6億7,149万円

特別会計歳入決算額のうち一般会計からの繰入金は、総額6億7,149万円となりました。

各会計の繰入額は、下表のとおりです。

繰入金	会計名	繰入額
一般会計からの繰入金	国民健康保険	1億3,078万円
	下水道事業	2億9,800万円
	介護保険	1億8,846万円
	後期高齢者医療	5,425万円

歳出の性質別による内訳（一般会計）

区分	決算額（構成比）	対前年度増減率
人件費	10億9,944万円（18.1%）	5.7%
投資的経費	10億821万円（16.6%）	39.3%
扶助費	8億7,703万円（14.5%）	2.6%
繰出金	8億1,730万円（13.5%）	1.1%
公債費	7億7,485万円（12.8%）	▲0.6%
補助費等	7億1,296万円（11.8%）	▲2.7%
物件費	5億4,303万円（9.0%）	▲0.9%
積立金	1億9,508万円（3.2%）	▲13.0%
維持補修費	2,258万円（0.4%）	▲3.2%
投資・出資・貸付金	1,603万円（0.3%）	4.4%
合計	60億6,651万円（100.0%）	5.5%

歳出を性質別にみますと、人件費は、早期退職による退職手当特別負担金（総務費）等の増に伴い増額となりました。投資的経費は、麻郷小学校改築事業（教育費）により、大幅な増額となりました。積立金は、公共施設整備基金（総務費）の積み立ての減により、減額となりました。

経常収支比率

90.5%

22年度 88.5%
21年度 95.9%

地方税や交付税など毎年収入が見込まれるような一般財源を、人件費、扶助費、公債費など毎年支出されるような経費にどの程度使われたかを表わします。この数値が高いと自由に使えるお金が少なくなり、財政構造の硬直化が進んでいるとされます。

財政力指数

0.458

22年度 0.488
21年度 0.517

標準的な財政運営を行うために必要とされる一般財源額に対して、実際に地方税等の収入額がどの程度あるかを示します。1.0を下回った場合は普通交付税が交付され、この指数が低いほど地方税の収入能力は低く、交付税への依存度が高いといえます。

財政指標

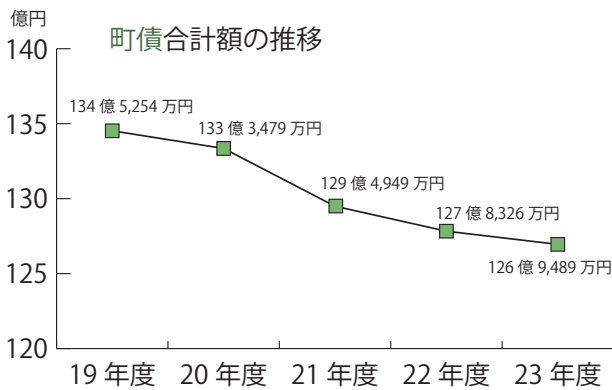
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成23年度決算における財政健全化比率を算定しましたのでお知らせします。

財政健全化比率は、一般会計等については4つの指標、上下水道等の企業会計については「資金不足比率」によって財政の健全度をはかるもので、今年度も、田布施町と公営企業に係る比率すべてで基準を下回る（該当なしを含む）とともに、実質公債費比率、将来負担比率については昨年度よりも比率は低下しました。今後とも財政の健全化を進め、比率の改善に向けて取り組みます。

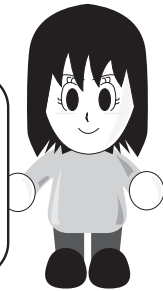
町 債

会 計 名	23年度末
一 般 会 計	73億2,382万円
特別会計（下水道事業）	53億7,107万円
計	126億9,489万円

※麻郷小学校改築事業に伴う町債発行により、一般会計において、前年度よりも増額(1,391万円)となりました。



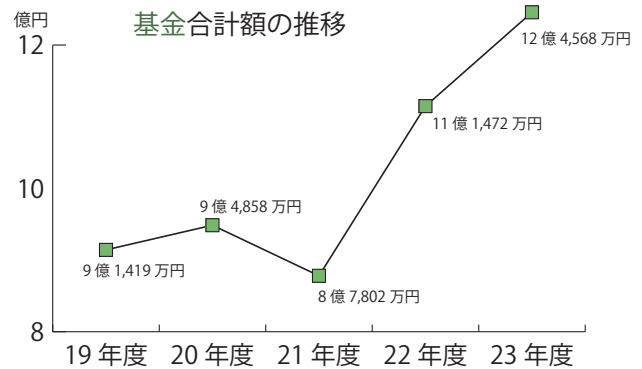
町民1人当たりの
町債残高
78万3,393円
(前年度比 5,634円増)



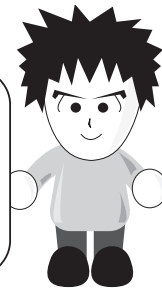
基 金

基 金 名	23年度末
財 政 基 金	5億7,151万円
減 債 基 金	2,611万円
公 共 施 設 整 備 基 金	2億9,525万円
土 地 開 発 基 金	1億9,917万円
そ の 他 基 金	1億5,364万円
計	12億4,568万円

※普通交付税の見込み増により、財政調整基金の積み立てを行ったことなどにより、基金残高は昨年度よりも増額となりました。



町民1人当たりの
基金残高
7万6,870円
(前年度比 9,048円増)



※平成24年4月1日現在 田布施町人口1万6,205人で計算(住民基本台帳)

財政健全化判断比率

資金不足比率

数値なし（黒字）

22年度 数値なし
21年度 数値なし

公営企業（田布施町公共下水道事業、田布施・平生水道企業団、柳井地域広域水道企業団、熊南総合事務組合（馬島・佐合島航路事業））の運営資金の不足額（赤字等）が事業規模に占める割合
【経営健全化基準 20%】

将来負担比率

139.0%

22年度 147.3%
21年度 187.0%

すべての会計、関連団体を含めた債務残高が自由に使える一般財源額等に占める割合
【早期健全化基準 350%】

実質公債費比率

16.0%

22年度 17.4%
21年度 18.7%

その年度の公債費や関連団体の債務返済額等が自由に使える一般財源額等に占める割合
【早期健全化基準 25%】

実質赤字比率 連結実質赤字比率

ともに数値なし（黒字）

22年度 数値なし
21年度 数値なし

実質赤字比率は、一般会計等の赤字額が自由に使える一般財源額等に占める割合
【早期健全化基準 15%】

連結実質赤字比率は、すべての会計の赤字額が自由に使える一般財源の額等に占める割合
【早期健全化基準 20%】